

第12回 シニア選手権

決勝：2026年6月25日(木曜日)

場所：城島高原ゴルフクラブ

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 使用球の規格

a. 『公認球リストの条件、付属規則 I (B) 1 a』を適用する。

b. ラウンド中に使用する球について『ワンボール条件、付属規則 I (B) 1 c』は適用しない。

3. ドライビングクラブ

競技者がラウンド中に持ち運ぶドライバーは、R&Aルールズ、リミテッドの発行する最新の適合ドライバーヘッドリスト(*)に名前が掲載されているクラブヘッド(モデルやロフトによって識別される)を有していなければならない。

この条件の罰は競技失格

4. 競技の終了時点

本競技は、競技委員会の作成した順位表が掲示された時点をもって終了したものとみなす。

5. ホールとホールの間での練習禁止

『付属規則 I (B) 5 b』を適用する。

6. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、『ゴルフ規則 6-8 b、c、d』に従って処置すること。

(2) 危険な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいるときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示がでるまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であった時は各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、『競技規則 3-3-7』に決められているような、罰を免除する適当な事情がなければその競技者は**競技失格**とする。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常の間断：GPSナビ無線で競技者に通報する。又は本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

険悪な気象状況によるプレーの中断：GPSナビ無線で競技者に通報する。又は本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

プレーの再開：GPSナビ無線で競技者に通報する。又は本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

7. 移動

本競技はセルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤー及び用具の移動は、全組とも1台の乗用カートを利用し行うものとする。

8. キャディ

正規のラウンド中、プレーヤーのキャディ使用は禁止する。

9. 処置についての疑問

競技者はプレー中に疑問が生じた場合は ゴルフ規則 3-3 に従って処置すること。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. レッドペナルティーエリアは赤線をもってその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝及び1番グリーン奥の道路に接した坑木は、その道路の一部とみなす。
6. コース内の特別境界杭(黄杭)は使用しない。
7. 16番ホールにおいて第1打がレッドペナルティーエリアに入った場合、ドロップ区域より第3打として進行する。
8. 乗用カート、その他掲載されたバックは携帯品とする。
9. 本競技は 乗用カートに搭載のGPSナビ、および2点間の距離を計測する距離計測機器の使用を認める。ただし距離計測機器は高低差、風向きなど、他のプレーに影響する要素を計測することはできない。
10. スコアカードの記入はナビ入力とする。

注 意 事 項

1. 使用ティーは 白マークを使用する。
2. 競技の条件やローカルルールに追加、変更があるときは、スターティングホールのティーイングエリア付近に掲示して告知する。
3. グリーン保護の為、メタルスパイクシューズ及びタウン用シューズの使用を禁止する。
必ずコース専用のシューズに履き替えること。
4. 練習は指定練習場にて行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用する。(1人1コインとする)
5. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。なお、プレー進行を不当に遅らせた場合はペナルティを課す事がある。
6. スタートの呼出は一切行わないので、スタート時間5分前までにはスターティングホールに待機すること。
7. 決勝が18H成立しない場合は9H(合計27H)、9H成立しない場合は予選の18Hにて順位を決定する。